**日本バイオ炭普及会（JBA）　御中**

TEL/FAX 072-620-8015

E-mail：jba-q@biochar.jp

（西暦）　　 　年　　　月　　　日

バイオ炭品質証明　依頼書

太線の枠内をご記入下さい

|  |  |
| --- | --- |
| 依頼者 | 会社/個人名：部署名：　　　　　　　　　　　　　担当者名： |
| 電話番号： |
| メールアドレス： |
| 所在地： |
| JBAバイオ炭製造・販売部会　　　　　　部会員　　　・　　　非部会員 |
| 製造場所（住所） | ※複数個所で製造している場合は、こちらにすべての住所を記載すること |
| バイオ炭製造方法(いずれかに〇) | 1)平炉　2)開放式簡易型　3)燻炭焼　4) 伏せ焼　 5)機械炉　6)ブロック窯7)土窯　8)ドラム缶窯　9)連続式炭化炉　10)ガス化炉　11)その他製造方法　※上記で選んだ製造方法の詳細は、別紙１に記載して下さい |
| バイオ炭製造能力 | (炭量)　　　　　　　　　　トン/h（回）または　　　　　　　　　　　㎥/h（回）※開放式・バッチ式は1回あたり、連続式・ガス化炉は1時間当たりの能力を記載して下さい |
| バイオ炭年間製造量 | (炭量)　　　　　　　　　　　　トン　または　　　　　　　　　　　　　　㎥ |
| バイオ炭原料種類別量 | (例：1.木くず)　　　　　　　　トン　または　　　　　　　　　　　　　　㎥(例：2.竹)　　　　　　　　　　トン　または　　　　　　　　　　　　　　㎥ |
| バイオ炭原料採取地 |  |
| バイオ炭の原料が満たすべき条件(該当するかチェック) | * J-クレジット方法論 AG-004(ver.1.0)の適用条件３を満たすこと
* J-クレジット方法論 AG-004(ver.1.0)の適用条件４を満たすこと
* J-クレジット方法論 AG-004(ver.1.0)の適用条件５を満たすこと
 |
| 品質証明対象数量 | 　　　　　　　　　　　　　　　トン　または　　　　　　　　　　　　　　㎥ |

●依頼条件

・１検体当たりのバイオ炭対象数量は気乾ベース５０トン以下または２５０㎥以下を対象とします。

・１検体あたり５ヶ所以上の場所から採取した合計５リットルを、運賃元払いでご送付下さい。

（着払いの場合は受領できませんことをご了解下さい）

・日本バイオ炭普及会バイオ炭規格に則り、農地の炭素貯留に対する品質試験を行います。

なお原料や炭化物製造方式によっては、重金属類の分析を必要とします。その場合は事前に相談いたします。

日本バイオ炭普及会(JBA)記入欄

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 受付印 | 試験開始予定日 | 完了確認 | 交付確認 |
|  |  | 確認日確認者 |  |

別紙１

●追記情報

バイオ炭製造炉の現場写真(最低別角度2枚以上)もしくは、パンフレット(説明書)、製造炉の能力のわかる書類（コピー可）の添付や製造炉名等をご記入ください。